

研 修 名	専門課程 高等測量 (明治22年度～)					
目 的・ 重点事項	<p>測量・地図に関する高度な専門的知識及び技術を修得させ、職務遂行能力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>以下の点を重点項目とする。</p> <p>① 中堅技術者に必要な、測量・地図作成に関する総合的かつ高度な専門的知識及び技術の修得、最先端の技術に的確に対応できる能力の養成</p> <p>② 研修員個別の業務における課題について、課題研究を通じた報告書の作成と発表による解決能力と表現力・企画力等の向上、講義形式では修得が困難な専門的知識と技術についての能動的な修得</p> <p>③ 測量行政の遂行に必要な法律及び施策に関する、測量分野をとりまく最新の社会情勢を踏まえた上での十分な理解の醸成</p>					
対象者	<p>国土交通省又は他省庁の職員で、測量・地図作成に関する業務を担当し、次のいずれかに該当する者</p> <p>① 国土地理院の技術系職員で在職年数5年以上の者</p> <p>② ①の者と同程度の能力を有すると認められる者</p>					
定 員(人)	国土交通省	他 省 庁	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	5	1				6
研修期間	396.0時間 80日間			平成29年5月10日(水)～ 平成29年7月28日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義(193.5)</p> <p>① 測量法、民法、著作権法、国土交通行政等(37.0)</p> <p>② 位置計測技術、地球物理学等(61.0)</p> <p>③ 地理空間情報活用技術、地図情報整備等(69.0)</p> <p>④ 測量・地図に関する技術管理、国際協力等(16.5)</p> <p>⑤ 講話、セルフマネジメント等(10.0)</p> <p>2. 課題研究等(181.5) (個別課題研究、グループ討議、効果測定等)</p> <p>3. 現地見学(18.0) (昨年度：防災科学技術研究所、ほか)</p> <p>4. その他(3.0) (入校式、修了式、オリエンテーション、ガイダンス)</p> <p style="text-align: right;">計 396.0</p>					
前年度からの 主な変更点						
担 当	測量部 先端測量技術科 (TEL: 042-321-0957)					
備 考	テキスト代(予定)35,000円、現地見学費等(予定)20,000円					